

IT・医療事務・公共福祉事業の融合で 全国の自治体・病院・企業をサポート

1968年にデータ記録代行等の事務サポートから出発し、「人こそ財産」と「期待以上の仕事でお応えしようという精神」をもって時代の変化に対応しながら事業を拡大。全国約100自治体ほか、大型医療機関、民間企業等を顧客として、システム設計開発、医療事務代行受託、要介護認定事務サービスを主に社会のインフラを支えている。また、ロボットイノベーション活性化に向けた学習用ロボット事業に取組んでいる。

生産性向上

サービス

● 所在地	兵庫県神戸市中央区伊藤町119 大樹生命神戸三宮ビル10階	● 設立	1968年
● 電話／FAX	078-332-0871 / 078-332-6627	● 資本金	3,000万円
● URL	http://www.nihon-data.jp	● 従業員数	2,463人
● 代表者	代表取締役 池 恵二		



一步先行くサービス提供を目指すイノベーション風土を実現

同社は、汎用コンピュータ技術からオープン系システムへ領域を超えて独自の技術を育みながら実績を拡大してきた。官公庁の予算執行管理システムをはじめ、大手証券取引所のオンラインシステム管理、新聞社のネットワークシステム構築等数々の実績がある。またITと医療事務を融合し、大型病院の医療事務代行受託や自治体の要介護認定事務サービスを手がける。現在は新たに学習用ロボット事業を推進中で、知的財産活用奨励賞を受賞した。



ROS対応教育用人型ロボット

ITと医療事務ノウハウをもって顧客の課題解決に全社一丸で取組む

医療事務サービス業務においても公立の大型病院から高い信頼を得ており、新設病院の受託増加に対応し、新卒社員を毎年60人以上採用していく方針である。また、事業規模の拡大に対応すべく、抜擢人事を積極的に行うなど、管理職層の充実にも注力している。情報技術と医療事務ノウハウを融合した公共福祉サービス事業は、要介護認定事務や障がい認定事務等を主体に全国に商圏を拡大しており、中核市をはじめとする全国の自治体からの受託獲得を積極的に推進している。民間での要介護認定事務のセンター化は日本で初めての実績となる。



医療システム導入支援業務

人財の能力開発とワークライフバランスの実現に全力で取組む

同社には約2,500人の社員がいるが、社員の増加が収益増加に直結する構造であるため、人材確保が最重要課題である。新規採用においては、才能と資質を備えた人財の発見に努め、その能力開発に全力を注いでいる。また社員のワークライフバランスを保つために、スポーツや文化活動等、社内サークルの運営や企業主導型保育所の運営、在宅ワークの仕組み等、さまざまな施策を実践し、社員の離職率低下と入社希望者の増加に結実している。人材育成への投資が好循環の原動力となっている。



企業主導型保育所「にこにこ保育園」